

記者発表資料 2枚

令和2年3月31日  
福島県土木部河川整備課

## 小泉川 浸水対策重点地域緊急事業について

### 【概要】

台風19号等に伴い甚大な被害を受けました、小泉川（相馬市）において、浸水対策重点地域緊急事業に新たに着手することとなりましたのでお知らせします。今後は、早期の事業実施により、再度災害防止に向け取り組んでまいります。

なお、本日3月31日に国土交通省でも本内容について記者発表されております。

- 河川名：小泉川（相馬市）
- 事業名：浸水対策重点地域緊急事業
- 事業内容：河川改修約3.3km
- 事業費：約6.3億円
- 事業期間：令和2～6年度

### 国土交通省 水管理・国土保全関係報道発表

[https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo\\_news.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo_news.html)

（参考：浸水対策重点地域緊急事業）

中小河川の氾濫により、深刻な影響が生じた地域において、再度災害の防止等を図ることを目的に防災・安全交付金で集中的な対策を実施する事業。

### 【問い合わせ先】

土木部河川整備課 課長 鈴木 義弘  
電話024-521-7479(内線3584) Fax 024-521-7952

# 浸水対策重点地域緊急事業【小泉川水系小泉川】（福島県）

福島県相馬市の小泉川では、令和元年東日本台風により、床上浸水862戸、床下浸水238戸、また令和元年10月25日の豪雨により、床上浸水284戸、床下浸水215戸の甚大な浸水被害が発生。  
このため、浸水対策重点地域緊急事業により、河道掘削等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図る。



【全体計画】  
 河川名：二級河川 小泉川水系小泉川  
 事業内容：河道掘削、築堤、護岸、橋梁、堰、用地補償、移動式排水施設等  
 全体事業費：約63億円  
 事業期間：R2～R6  
 施工地：相馬市

【令和2年度当初】  
 事業内容：測量設計、用地補償、河道掘削、移動式排水施設  
 事業費：976百万円（国費488百万円）

※防災・安全交付金については、国の意図を示すものであり、計画への配分後の用途は地方の裁量に委ねられ、国の意図と異なる配分を妨げるものではない。

- 〈県等の独自事業〉
- 県単独事業**
    - ・県：堆砂土砂撤去
  - ソフト対策**
    - ・県：危機管理型水位計、河川監視カメラの設置
    - ・市：土地利用の規制、避難計画の再検討、洪水ハザードマップの作成、水害タイムラインの作成等
  - 適切な維持管理**
    - ・県：河川パトロール、出水期前の堤防点検  
河道の長寿命化計画の策定

	浸水戸数(戸)		
	床上	床下	計
R元年 東日本台風	862戸※1	238戸※1	1,100戸
R元年 10月25日豪雨	284戸※2	215戸※2	499戸

※1: 災証明書の申請に基づく件数  
※2: 区長聞き取りに基づく件数



令和元年東日本台風による浸水区域  
 25日豪雨による浸水区域  
 被災箇所  
 橋梁  
 堰

災害関連  
 ◇築堤、河道掘削、護岸  
 災害復旧  
 ◇築堤

## 浸水対策重点地域緊急事業

